

# 企業側が大学に期待すること

ファルコンシステムコンサルティング株式会社

大学ICT推進協議会 クラウド部会

山下 克美

# AXIESクラウド部会の活動紹介

- 参加機関数 13大学、11社
- 第1回会合が2012年9月28日に京都大学にて行われる。
- 現在まで11回の部会会合を開催。
- 年次大会の企画セッションにて発表。

去年は、「安否確認システムの共同開発・共同運用」、  
「日本版NET+に関するご紹介」、「大学におけるクラウドのニーズ  
と今後の展開」(パネルディスカッション)、  
「クラウドソリューションカタログ掲載ソリューションの紹介」

[http://axies.jp/ja/conf/2014/obysmi/wk02jd/at\\_download/file](http://axies.jp/ja/conf/2014/obysmi/wk02jd/at_download/file)

## 2015年度の活動予定

- 大学向けクラウドソリューションカタログの編集、制作、発行
- 安否確認システムの開発
- CloudWeek2015 in 北海道大学
- 年次大会 in 名古屋

• その他



学認クラウド

# 期待というか要望？

- 学認に参加して下さい。(104大学 ※2015年6月5日時点)
- 新しいSPを共同開発しましょう。
- 学生が入学時から卒業後までも利用できるサービス
- システム部門のみではなく、調達に関連する部門の方にも参加して欲しい
- クラウド活用の理解度向上と共有化(意識改革)
- チェックリストの重要性
- 資料招請から調達までの処理の簡素化・・・例として各提出物(機能証明等)の共同利用
- 現状の調達の仕組みの変化・・・手間とコスト削減
- オープンソース技術者の育成  学生のキャリアパス
- クラウド＝海外ベンダー  技術立国からビジネスデベロップメント大国へ
- コミュニティを広げていく  大学間連携の基盤としてShibbolethが必要！

学認クラウドに向けて 

# 学認クラウドへの期待

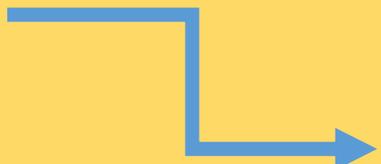
※その前に・・・企業の参加メリットは？

- 従来型の調達システムは？
- アカデミック市場での実績は豊富なので・・・
- SIの役割
- 評価結果が不安
- 価格調整
- 見込みは？

# 学認クラウドが出来たら・・・

- 複数校での共同調達  コスト削減
  - 従来型の採点方式  チェックリストの活用
  - 事務処理の簡素化
  - 仕様書(RFI/RFP)の統一フォーマット
  - NIIのお墨付き(信頼性)
  - .....
- もう少しステップアップしてみませんか？

## 学認クラウドの将来像？

- 学認クラウドを教育機関のコアインフラ  小中高へも
- Shibboleth IdPのアウトソース  中堅、中小の教育機関様の運用アウトソース
- 最新技術への適用 
  - ・大学から新産業の創造
  - ・企業の新分野参入を促進
  - ・雇用の拡大
  - ・海外にも通じる人材の育成

2020年のオリンピックに向けて！！

ご清聴頂き、有難うございました。  
改めてAXIESクラウド部会へ参加して下さい！

ご意見、ご質問等は下記までご連絡下さい。

ファルコンシステムコンサルティング株式会社  
営業本部 山下 yamashita2@falcons.com